

指導案

訓練課題	パック作業(レベル3)
実施日	平成〇〇年〇月〇日(〇)
受講者	〇〇〇〇、△△△△、□□□□
訓練目標	パック作業(レベル3)を習得する
教材等	ホワイトボード、パッカー台、フィルム小、ストップウォッチ パック商品見本3(ピーマン2個)、パック商品見本4(ぶどう2房) トレーNo.2(11個×訓練生数)、ピーマン(22個×訓練生数)、カゴ2個
所要時間	90分

指導区分	指導の要点
準備	<p><前回実施した内容について復習></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 使用する道具及び作業台上の配置 ② フィルムのセット方法 ③ パック作業のポイント <p><準備></p> <ol style="list-style-type: none"> ① 準備が完了したら指導員に報告するよう指示する ② 最初は自力で準備を促す ③ 難しい場合はヒントを出し、できるだけ自力で思い出せるようにする(レベル2が不十分な訓練生は再度レベル2を行うこと)
提示	<p><本日の訓練内容概略の説明></p> <ol style="list-style-type: none"> ① ピーマンを使ってパックの練習をすること(見本3を提示) ② トレーのサイズが一回り大きくなり、作業も難しくなったことを説明 ③ 一度練習した後できるだけ速く作業し、10パック作成すること ④ わからない時、うまくできない時は質問すること <p>※ “質問等、発言したい時は挙手する”とのルールが意識、実践できているかについても確認。</p> <p><手順説明>→習熟状況により省略</p> <ol style="list-style-type: none"> ① 訓練生に手順を聞く ② ①を短文で板書し、補足説明する(手順は作業分解票参照) ③ 板書した手順を示しながら、指導員が見本を見せる。 →訓練生は指導員の横に立つよう促すこと
適用	<ol style="list-style-type: none"> ① トレー(No2)11個、ピーマン22個を配布 ② 自力で1つだけ作業するよう指示 ③ 各自10パック作成し、時間を計測する ④ 訓練生の様子を観察する ⑤ 全員完了後各訓練生に一番良くできた完成品を選んでもらう ⑥ 選んだ完成品を訓練生間で交換し、評価し合う
確認	<ol style="list-style-type: none"> ① 訓練生に難しかった点や感想を発表してもらう ② 作業のポイントを復習する ③ パック商品見本4を見せ、次回の作業を予告(復習→ぶどうのパック)する ④ 片づけを指示する